

庁舎等複合施設整備について問う

町長 コストを抑える視点で整備していく

複合施設整備の負の影響を問う

問 複合施設整備が町民生活に及ぼす負の影響、町民サービス低下はないのか。

町長

他の事業に影響を及ぼし、サービスの低下にならないよう、町政運営を担っていく。

各地区からの要望への対応は

問 各地区からの身近な要望が実現されないものがある中、複合施設整備事業

の対応は



議員 樋口与一郎

の実施にともない、要望が、より困難になるのではとの危惧があるが。

町長

トータル的に考えながら、危険度の高いところから対応していきたい。

材料費高騰の影響は

問 2020年の東京オリンピックの開催にともない、材料費が高騰している状況での複合施設整備が及ぼす影響は大きいと思うが。

企画主幹

今後の資材単価は不透明だが、町内木材に

ついては乱高下はないと思われる。

過疎債を活用したいと考えているが、その制度は平成32年度までとなっている。

それ以降の制度は不明であり、現制度で施設整備をしていきたい。

基金対応を問う

問 箱物行政を批判して当選された町長だが、庁舎等を建設するのであれば、町長就任時から、基金を積み立てておけばよかったのでは。

町長

東日本大震災や2年連続の豪雨災害の経験等々を総合的に勘案した。

町民の合意形成は

問 東日本大震災、豪雨災害を錦の御旗にして事業を実施するのではなく、町民の合意形成と十分

な環境・条件が整った上でというのが本当では。

町長

町民の代表、町民会議で意見を聞き、最終的な取りまとめをした上で次のステップに進めていく。

建設費用を問う

問 過疎債適用により3割償還となる図書館・防災センターと、一般事業債となり10割償還となる庁舎。それぞれの建設費用は。

当町は財政力が非常に弱い自治体なので、国県の支援を得られるように努力していく。

企画主幹

基本設計で、個別の施設についてある程度算出されるものと認識している。

多額の借金が生じるのでは

問

26年度の一般会計の起債残高が約86億円だが、整備計画で更に多額の借金が生じるが。

町長

当町は財政力が非常に弱い自治体なので、国県の支援を得られるように努力していく。



役場敷地の地質を調べています